

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の国語では、文の中における修飾と被修飾との関係をとらえることについて、全国平均を上回る正答率でした。「朝学習」「家庭学習」における基礎的な学力の定着が見られます。また、算数の数直線図を使って単位量あたりを求める計算の説明においても、全国平均を上回る正答率でした。授業の中で図と数値を結び付けて説明する機会を増やしてきたことの成果であると考えています。

質問紙調査の結果から、「家で、自分で計画を立てて勉強していますか」の質問で「している」「ときどきしている」と解答した児童は、65%で、昨年の岡山学力アセスの結果と比較し、9ポイント上昇しています。これは、家庭学習の目的や意図を児童や保護者に説明したり、家庭学習の手引き・自主勉強ポイントカードを配付したりしたことが、家庭学習に意欲的に取り組む児童を増やすことができた要因だと考えています。

#### 課題と対応

全国学調の国語では、目的に応じて文章から中心となる語や文を見付けたり、関連する図表から必要な情報を見付けたりして、要約することに課題が見られました。教材を通して、より一層読むことや表現することの活動を多く取り入れていきたいと考えています。算数でも、資料や図表グラフについて説明する文から解答のための適切な情報を読み取ることに課題が見られました。四則計算などの基礎的な内容の定着を図りながらも応用的な問題解決に取り組む機会も増やしていきたいと考えています。

質問紙調査の結果からは、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」という質問に対し、肯定的な回答した児童は67%ですが、「1日当たりの使用時間」について、2時間以上使用している割合が全国平均を上回っており、メディアへの依存率が高い生活になっていると思われます。毎月の「オフメディアデー」や、年3回の「生活チャレンジカード」の取組を、今後も継続的に実施し、メディアとの付き合い方の見直しと規則正しい生活習慣の確立を図っていきたいと考えています。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

「家庭での計画的な学習習慣」については、昨年度より9ポイントの上昇が見られました。これは、保護者の皆様のご理解とご協力の成果であると考えています。今後も学校から「家庭学習」「自主勉強」などの課題を出していきますので、子どもたちにとってのよりよい学習環境づくりをお願いします。また、基本的な生活習慣を確立するために、ご家庭でのメディア利用のルールづくりと確認をしていただきたいと思います。

学区の方々へは、安全な登下校の見守りやあいさつなどを通して、児童の健やかな成長を見守っていただくことを願っています。今後とも、学校と地域が連携して学校教育を推進していきたいと考えています。

## 令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

## 成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	文の構成（主語と述語）について理解している。
	社会	消防署員の仕事や火事の時の連絡体制について理解している。
	算数	たし算・ひき算・かけ算・わり算の計算ができる。
	理科	音の性質について理解し、説明できる。
	学習状況	授業のめあてをもち、振り返る活動ができています。
第5学年	国語	文の構成（主語と述語）について理解している。
	社会	浄水場の働きや給水量について、資料を読み取っている。
	算数	直方体について理解している。
	理科	1年間の植物のようすについて理解している。
	学習状況	授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つと感じている。

## 課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	第3学年配当漢字を正しく書くことに課題がある。	<p>国語については、新出漢字だけでなく既習の漢字の反復練習を促し定着を図りたい。算数については、応用問題を解くことに課題があるので、既習内容を生かして解くような問題に取り組む機会を授業に取り入れたい。</p> <p>社会や理科については、例示のグラフや図から必要な情報を読み取り、分かったことを選んだり説明したりすることに課題がある。教科書に出てくる資料だけでなく、図書やインターネットの資料を引用し、多様な視点から課題をつかむ場を設定していきたい。</p> <p>学習状況については、家庭学習の手引きを配布し、学年×10分の時間に取り組むよう呼びかけている。また、宿題に付け加えて、自分で課題を見つけて自主学習に取り組めるよう、学級や校内での掲示などを通して励ましていきたい。</p>
	社会	市の様子の移り変わりについて資料から読み取ることに課題がある。	
	算数	4けたの整数の大小について理解することに課題がある。	
	理科	太陽と影の位置関係を推測することに課題がある。	
	学習状況	学校の授業時間以外に、家庭学習に費やす時間が短い傾向が見られる。	
第5学年	国語	説明文の内容を読み取ることに課題がある。	<p>社会や理科については、それぞれの単元で学習した内容理解の定着に課題があると感じられる。単元テストが終わった後でも、定期的に問題に取り組む機会を設けることで、定着を図りたい。</p> <p>4教科ともに、資料や文章から必要なことを読み取り、言葉で表現することに課題がある。授業の中で、多様な資料をもとに分析する機会を増やしたり、文字数や一定の条件をもとに文章を書いたりする学習経験を大切にしていきたい。</p> <p>学習状況については、メディアコントロールの意識を高めることが、計画的な学習や生活リズムの定着につながると考えている。毎月1回のオフメディアデーや学期1回の生活チャレンジカードを設定し啓発している。</p>
	社会	県の様子について理解することに課題がある。	
	算数	180度より大きい角を求める手順を説明することに課題がある。	
	理科	液体、気体の水のすがたを理解することに課題がある。	
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強することに課題がある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

家庭学習週間の定着を図るため、家庭学習の目安の最低時間を毎日10分×学年を確保するように伝えています。また、メディアコントロールの意識を高めるため、オフメディアデーを設定しています。各ご家庭で生活週間を見直す機会にさせていただきたいと思います。豊かな言語活動を促すため、日常生活においても正しい言葉遣いで会話することや読書習慣を充実させることをお願いいたします。